NEWS RELEASE

2014 年 9 月 18 日

シリコンラボ、クロックツリー設計を簡素化する、新オンライン・タイミング・ユーティリティ「Clock Tree Expert」を発表

カスタムの推奨クロックツリーを短時間で生成する、使いやすい Web ベースのユーティリティ

卓越したアナログ設計技術で、高性能ミックストシグナル IC を設計・販売するシリコン・ラボラトリーズ社（本社: 米テキサス州オースチン、Nasdaq: SLAB、以下：シリコンラボ）は、高速ネットワーキング、電気通信、データセンター装置などの幅広いインターネット基盤アプリケーション向けにクロックツリー設計の複雑性を軽減する、新オンライン・タイミング・ユーティリティ「Clock Tree Expert」を発表しました。Clock Tree Expert はシリコンラボの Web サイトから無償で提供されます。Clock Tree Expert ツールを使用することで、組み込み開発者は高度かつ効率的なクロックツリー・ブロック図を短時間で生成でき、システム設計の簡素化、部品（BOM）点数の削減、市場投入期間短縮が実現されます。Clock Tree Expert に関する詳細情報は www.silabs.com/timing-tools をご参照ください。

現在、ネットワーキング設計者及び電気通信装置設計者は、クラス最高の製品を市場競争力のある価格で実現しなければならないという問題に直面しています。高速 10/40/100G データ・アプリケーションでは、タイミング IC が低ジッタのタイミング・リファレンスを提供し、システムレベルの性能を大きく左右する可能性があることから、タイミング・コンポーネントの選定とクロックツリーの設計の重要性は、これまでになく高まっています。アプリケーションに合ったクロックツリーを指定する際、ハードウェア設計者は最小限のタイミング部品数で、クリティカルなジッタ性能パラメータに余裕を持って対応する必要があり、特定のインターネット基盤アプリケーションに対して、最適な組み合わせのクロック、発振器、ジッタ・アッテネータ、バッファを選定するのは、困難で時間のかかる作業です。

業界をリードするテクノロジを活用し、タイミング製品をワンストップでお客様に提供するシリコンラボは、部品の選定とクロックツリーの開発を簡素化するツール提供に、積極的に取り組んでいます。シリコンラボの DSPLL 及び MultiSynth テクノロジを活用する Web ベースの Clock Tree Expert ツールは、最小限の部品点数でタイミング BOM を集積するために必要な高集積、低ジッタ、周波数柔軟性を備えたクロック及び発振器の最適な組み合わせを推薦することで、クロックツリー設計の重圧から開発者を解放します。

Clock Tree Expert は直感的かつ簡単に使用できます。必要な周波数、クロック数、希望の信号フォーマットを入力するだけで、使用部品点数が最も少ない推奨クロックツリーが数秒で生成されます。熟練したユーザであれば、ツールの「Build Your Own」環境を使用して、厳密な仕様に合ったクロックツリーを設計することもできます。その後で、最適なタイミング IC の選定、クロックツリー設計の保存及び共有、BOM リストの生成、サンプルの注文に Clock Tree Expert の機能が役立ちます。2 週間未満という業界最短のリード・タイムと合わせて、シリコンラボのタイミング・ツール群は市場投入期間を短縮します。

Clock Tree Expert を使用すると、クロックツリー設計が効率化されるだけでなく、シリコンラボの総合的なタイミング製品情報及びデータシートに素早くアクセスできるようになります。カスタマイズ・ボタンを使用すると、カスタムの水晶発振器（XO）、電圧制御発振器（VCXO）、CMEMS®発振器、CMOS/差動クロック生成器の部品番号を生成するために使用できるシリコンラボのタイミング・カスタマイズ・ツール群に、自動的にアクセスできます（www.silabs.com/custom-timing）。

シリコンラボでタイミング製品担当マーケティング・ディレクタを務める James Wilson は次のようにコメントしています。「高速インターネット基盤装置に対する需要が高まり、タイミング・アーキテクチャの複雑化が進む中、シリコンラボは、開発者がクロックツリー設計をできる限り素早く簡単に行えるように取り組んでいます。クロックツリーを生成及びカスタマイズするプロセスを自動化し、ハードウェア開発プロセスにかかる時間を短縮するシリコンラボの Clock Tree Expert ツールを使用すれば、組み込み開発者はすぐにタイミングの専門家として活躍できます。この生産性向上ツールを使用すると、当て推量で部品選択をすることがなくなり、シリコンラボの広範な製品ポートフォリオから最適な組み合わせのタイミング・デバイスを、簡単に選定できるようになります。」

シリコンラボのタイミング製品について

シリコンラボは、水晶発振器、電圧制御発振器、MEMS ベースの CMEMS 発振器、周波数と出力クロックをフレキシブルに設定可能なクロック・ジェネレータ、ジッタ・アッテネータ、PCI Express クロック、クロック・バッファを含む、広範なタイミング・デバイスのポートフォリオを提供しています。特許取得済みの DSPLL と MultiSynth テクノロジを使用することで、シリコンラボのタイミング IC は、究極の周波数柔軟性を実現しながら、業界で最高のジッタ性能、最小の基板面積、シンプルな設計を達成します。より早い製品の市場投入をサポートするために、シリコンラボは、使いやすいさまざまなツール、迅速で容易なカスタマイズ、カスタム構成品であっても 2 週間という短いリード・タイムを提供しています。詳細については、www.silabs.com/timing をご参照ください。

シリコン・ラボラトリーズ社について

シリコン・ラボラトリーズ社(Silicon Laboratories Inc.、本社: 米テキサス州オースチン、www.silabs.com)は、卓越したアナログ設計技術で高性能なミックストシグナル IC を幅広いアプリケーション向けに設計する、業界大手半導体メーカです。シリコン・ラボラトリーズ社の多様な高集積製品と特許は、ミックストシグナル設計において長年にわたる経験と実績を有する業界最先端のエンジニアリング部門が開発しています。シリコン・ラボラトリーズ社は、北米、ヨーロッパ、アジアの各地に設計、エンジニアリング、マーケティング、販売、アプリケーションの拠点を置いています。会社概要・事業内容の詳細は、www.silabs.com をご覧ください。

ご注意

このプレスリリースには、シリコン・ラボラトリーズ社の現時点における期待に基づく予測が含まれていることがあります。このような発言にはリスクと不確実性が伴います。様々な重要な要素が原因となって、予測とは異なる結果になることもあります。シリコン・ラボラトリーズ社では、投資家の方々に社の将来性をお伝えすることが重要と考えますが、正確な予測や管理が不可能な事態が今後発生するかもしれません。シリコン・ラボラトリーズ社の財務成績に影響を与え、実績が将来的記述と著しく異なる場合の要因の詳細については、シリコン・ラボラトリーズ社が米国証券取引委員会(SEC)へ最近提出した書類をご覧ください。

DSPLL, CMEMS, Silicon Laboratories, Silicon Labs, S ロゴ, Silicon Laboratories ロゴ, Silicon Labs ロゴは、Silicon Laboratories Inc.の商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。

＃＃＃

報道関係者お問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ社 Dale Weisman (グローバル広報マネージャ)

TEL: （米国）1-512-532-5871 E メール: dale.weisman@silabs.com

公式 Twitter アカウント http://twitter.com/silabs 公式 Facebook アカウント http://facebook.com/siliconlabs

シリコンラボ製品紹介サイト www.silabs.com/parametric-search.

ミアキス・アソシエイツ 河西 E メール: kasai@miacis.com

記事ご掲載時のお問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ Y.K. TEL: 03-5460-2411(代表) www.silabs.com